

社 報



高校野球

生コン・ストライキ

先月から生コンがストライキに入り、現場でコンクリートが打てなくなりました。生コン業者の自分さえ良ければ良いという論理に賛同する者は誰もいません。今日の勝利は、明日の敗北でしかないでしょう。社会に貢献の為にコストを下げる努力が見受けられないからです。これでは暴利謀略です。暑い中で頑張っている職人さんには酷い話です。(怒)



残暑お見舞い申し上げます。

夏の甲子園、高校野球が開催されています。高校野球は昔から、根強い人気があります。

テレビ・ラジオとも、民放・NHKと2局が放映することは、他のスポーツ中継ではありえないことです。

ではなぜ高校野球は人気があるのでしょうか。野球というスポーツ自体に人気があるということはもちろんですが、それだけではないと思います。

私は、そこに「ベストを尽くす」姿があり、そこに人々に感動を与えるドラマがあると思うのです。

プロ野球も人気がありますが、リーグ戦ですので、今日負けても明日勝てば良いわけで、シーズン優勝が大目的になります。長期戦を戦っていますので、短期間を全力疾走して、バテることは避けねばなりません。これはこれで、長期の戦略も必要になり、面白いとは思いますが、ゲームを単独で観ると、消化試合があったり、序盤決着のあきらめゲームがあったりもします。

甲子園はトーナメント戦であり、そこへ出るためには、地区の予選も勝ち

続けなければいけません。

その思いを背負って、地域の代表として甲子園に出ることは、選手にとっては大きい誇りであり、甲子園で勝つという使命を強くしていると思います。

たとえ得点を大量にリードされていても、ケガで選手を欠くというハンデがあっても、ただひたすらベストを尽くさねばなりません。

そこに、高校野球の人気があります。

現実の世界でも、「ベストを尽くす」という言葉は良く使われます。

しかし、本当にその時に人は、ベストを尽くしているのでしょうか。

人は年を取るにつれ、いろんな経験をします。そして、過去の経験などから、この先はこうなるであろうという予測するようになります。

予測は予測であって、結果ではないのですが、それを結果として捕らえ、「どうせ、……だから」、「結果は同じだから……」、と言うようになります。

「ベストを尽くす」ことが難しいと思っているからこそ、高校野球は人気があるのかも知れません。

当社ホームページは <http://www.forbuild.co.jp> ご覧になれます。

熱中症シーズン

今年の夏は猛暑の連続です。経験のないような暑さが毎日のように襲ってきます。この暑さの中で、日射を浴びながらのお仕事は本当に大変だと思います。現場の職人さんには頭が下がります。暑さが毎日のように続くと、疲労も溜まっていきますし、それが体調不良にもつながっていくと思います。

体の疲労が溜まると感じた時は、仕事を休むということも選択しなければなりません。

工程に追われている中、暑い中を仲間が頑張っているのに、自分が休めば、みんなに迷惑がかかるという思いもあると思いますが、自分の体は他の人にはわかりません。

休むことも熱中症対策です。

2010年 安全成績

■ 現場災害 H22.1.1-H22.8.12	
休業災害	----- 1
不休災害	----- 0
物損災害	----- 0
その他	----- 0
合計	----- 2
■ 交通災害 H22.1.1-H22.8.12	
人身災害	----- 0
物損災害	----- 2
合計	----- 2